

# 講演会

## 重粒子線 治療について

～ある患者の治療体験～



建築計画のお知らせ			
建築物の名称	(仮称)山形大学重粒子線がん治療施設		
敷地の地名地番	山形市飯田西二丁目 39-1		
建築物の概要	用途	病院	敷地面積 203,984.10㎡
	建築面積	2,212.04 ㎡	延べ面積 7,167.52 ㎡
	構造	鉄筋コンクリート造	基礎工法 杭基礎
	高さ	平均GL+26.54m	住宅の戸数 0戸
	階数	地上4階, 地下1階	
着工予定	平成29年4月5日 完成予定 平成31年3月20日		
建築主	(住所)	山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
	(氏名)	国立大学法人山形大学 学長 小山 清人	
設計者	(住所)	東京都新宿区西新宿二丁目1番1号	
	(氏名)	株式会社日本設計 医療施設設計部 シニアアーキテクト 高橋 正泰	
施工者	(住所)	宮城県仙台市青葉区国分町三丁目4番33号	
	(氏名)	株式会社 竹中工務店東北支店 支店長 野村 馬	
標識を設置した日	平成28年6月30日		
上記の建物計画についての説明の申出は下記をお願いします。 (連絡先)住所 山形県山形市小白川町一丁目4番12号 氏名 国立大学法人山形大学施設部施設企画課 課長 富田 善公 電話 023(628)4090			

ただいま山形大学飯田キャンパスでは巨大な重粒子線がん治療施設の建設が進んでいます【↑写真】。地上4階、地下1階です。完成予定は来年の2019年3月末【←写真】。治療開始は2020年3月の予定です。

この治療施設については、これまで主に建築費や維持費については議論されてきた一方で、そもそもどんな病気をどう治療するものなのかはまだまだ知られていないように思われます。そこで今回、実際に国内で重粒子線の照射治療を体験された方に匿名でお話を聞く機会を設けました。興味のある方はぜひおいでください。

貴重な機会ですが、きわめてセンシティブなプライバシーにかかわる内容ですので、すみませんが会場での撮影・録音はご遠慮ください。また、学内の駐車場も少ないため、おいでの際はなるべく「山形大学専用シャトルバス」や「ベニちゃんバス 東くるりん」などをご利用ください（ただし終バス時間には御注意を）。

**とき：12月10日(月)18時～19時半**

**ところ：山形大学 人文社会科学部 1号館301教室** (山形市小白川町／入場無料)

主催：日本科学者会議 (<http://www.jsa.gr.jp/>) 山形支部

日本科学者会議は日本の科学の自主的・総合的な発展と科学者としての社会的責任を遂行するための共同組織です。理系文系問わず研究分野を超えた学会の性格もっています。

会場責任者：松本邦彦 (山形大学人文社会科学部／電話 023-628-4250(研究室))